

## しゃっちょうは行く!

82

### Broaden your horizons ⑧2 ~さあ、視野を広げて!~



こんにちは。メディセレのしゃっちょう、児島恵美子です。

先日、弁護士と友人たちとランチを楽しんでいたときの会話です。友人のお母さまが病気になり、手術後1カ月も入院したのに、退院時の費用精算が十数万円で済んだことに驚き、「いや～日本の医療がすごいことをお世話になって思い知ったよ。しかも、安い! もちろん、公的保険が金銭的リスクを軽減していることも分かっていたけど、それにしても安い。そう考えると弁護士費用は高いよね～」と(笑)。今、法科大学院の設置に伴い、法学部教員の多くが引き抜かれたことから、法学部の教育体制が手薄になり、法学部人気下落しているとか。定員を満たしているのは京大、阪大、神大、一橋、千葉大のたった5校です。「東大でも定員割れだよ! やばいよ! 法科大学院なんて大失敗だよ!!」。

男の子が生まれたばかりの別の弁護士に質問してみました。「将来、どんな職業に就かせる予定? やっぱり弁護士?」 「いや、弁護士はないわ。これから弁護士は食っていけないかもしれないからね」「え? そんなオーバーな。実際、あなたは成功している弁護士の一人でしょ」(笑)。「やっと弁護士になったのに、仕事がなくて泣きついてくる弁護士が多いこと……。それを目の当たりにしているからこそ、お勧めできないよ。年収が300万円しかない弁護士もいるからね」「え～! 司法書士さんも増えているけど、仕事の棲み分けはどうなっているの?」「それも弁護士の仕事が減った理由の一つだね。昔、弁護士が悠長に構えていて、『どうぞ、どうぞ』と業務を譲ったことが、弁護士に頼まなくても……という案件の増加を招いたんだよ」「なるほど」「税理士はお客さんの所に行くけど、弁護士は来てもらうでしょ。そのうち、行かないといけなくなると思うよ」「なるほど、なるほど」「弁護士は必ず弁護士会に入らないといけなくないけど、これも……。医師会はきちんと公認候補を立てて応援するけど、弁護士会にはそういう組織力がないので、政治力もあまり強くないんだよ——。どの意見も薬学の世界と重ねて聞き入ってしまいました(笑)。「やっぱり、医療が一番堅いよ。児島ちゃん、薬剤師はお勧めなの?」(や、やばい、心からお勧めとは言えない……汗)

子どもたちに心から、「薬剤師はお勧めよ!」と言えるよう、現役の私たちががんばっていきましょう!

Medisere(メディセレ) 代表取締役社長 児島 恵美子